

一般社団法人 日本小児血液・がん学会
第75回臨時理事会議事録

日時:令和5年10月29日(日) 20:00~21:00

開催:ZOOMによるWEB会議

出席者:大賀 正一(理事長)、真部 淳(第65回学術集会会長)小川 千登世、
奥山 宏臣、塩飽 仁、多賀 崇、高橋 義行、家原 知子、加藤 元博、
富澤 大輔、山崎 文之、義岡 孝子、(以上理事)
淵本 康史、堀 浩樹(以上監事)

欠席者:菱木 知郎、大植 孝治、滝 智彦、藤 浩、余谷 暢之(以上理事)

冒頭に、本日の理事出席者数は理事18名中12名であり、定款施行細則第8条第3項に定める成立定足数を満たしているため、本理事会は成立することを確認し、理事大賀 正一は議長となり、議長席に着き審議に入った。

I. 審議事項

1. 日本専門医機構サブスペシャルティ領域専門医の申請について

専門医制度委員会 富澤理担当事より、日本専門医機構サブスペシャルティ領域専門医の申請について、現行の小児血液・がん専門医を「小児腫瘍専門医」として機構サブスペ認定(カテゴリー1)を目指す方針となったことについて資料と共に示された。また、本件については、小児科領域サブスペシャルティ連絡協議会、小児科学会事務局にも状況について説明済みであることが報告され、今後、小児科領域サブスペ連絡協議会から機構宛てに、小児腫瘍領域のみ書類提出期限の猶予を要望する方針について承認された。

今後は下記の流れで申請を進めることとなる。

- ・11月20日まで:本会からの要望書案、および、レビューシート修正案(「小児腫瘍専門医」に変更して申請するため)を小児科学会側に提出する。
- ・11月末:小児科領域サブスペ連絡協議会を開催し、本件について説明・審議
- ・12月10日:小児科学会理事会で審議
- ・12月20日まで:要望書提出

また、本件については、学会員へ向けた説明会の開催なども併せて検討することとなった。

議長は、以上をもって本日の議案の審議を全て終了した旨を述べ、閉会を宣した。

以上の決議を明確にするため、出席した理事長及び監事がこれに記名押印又は署名する。

令和5年10月29日

日本小児血液・がん学会 第75回臨時理事会

理事長 大賀 正 一

監 事 堀 浩樹